

# 平成 30 年度

## 第 1 回（4 月）教育委員会定例会会議録

日 時：平成 30 年 4 月 26 日（木） 15 時 00 分～17 時 00 分

場 所：村民センター小会議室

出席者：教育長 清水 閣成

委 員 三澤 久夫・清水 道直・林 百代・出羽澤和子

事務局：教育次長 伊藤 弘美

書 記：池上 博子

以上 7 名

### 1 開 会

#### 2 教育長あいさつ

4 月も下旬。代掻きが始まり、いよいよ田植えを迎えようとしています。先日、ツバメがやってきて巣作りをはじめ、「今年もやってきたね」と思わず声を掛けました。そんな中、お手元の資料『町村週報』が回ってきたので興味を持って読みました。（資料参）哲学者内山節さん、以前信濃毎日新聞に連載また、木曾で講演をお聞きしたことがある方です。内山氏は『時間についての十二章「山里の時間」』で、山里に暮らす人々は、縦軸の時間と横軸の時間という二つの時間の中を生きている。縦軸は、過去・現在・未来が縦の線で結ばれている。過ぎ行く時間 決して戻ることの無い不可逆的な時間であり、横軸は昨年と同じ春が、今年も訪れる。毎年同じように野の花が咲き乱れ…。そして、村人も去年と同じように土を耕している。農作業は、毎年同じ季節に、昨年と同じ仕事をするのが基本。自然と結びついた山里の暮らしは、毎年回帰してくる季節とともに、展開する村人の営みの中に存在している。ここに、縦軸とは異なるもうひとつの時間軸が生まれる。

内山さんとジャーナリスト松本さんの考えを『子どもの時間・地域特性』と重ねていますが、答えが出ません。皆さん、どうお考えでしょうか。

#### 3 付議案件

##### (1) 県外視察について

<教育次長>

前回お示しした、「教育 IT ソリューション EXPO」研修の大まかな日程が固まりました。当初、2 日目に学校等の視察も予定しておりましたが、今回は欲張らない日程を組みました。村として ICT の環境設定を大事にしていきたいので、宜しくお願いいたします。（会議資料 1）

<委員> 全員 賛同

(2) 要保護及び準要保護児童生徒就学援助費支給に関して

<教育長>

就学援助費の決定について、今後委員会でも協議がなされるが、保護者・兄弟の住所が異なり、それぞれその住所地の小中学校に通学する場合の援助費のあり方について協議をお願いしたい。S市では、子の住所に基づいて支給。上伊那の場合は保護者の住所地がある市町村での支給（住民票がない兄弟を含め）が多いようである。（会議資料2）

<委員>

保護者と子どもたちは一緒に生活するのが基本。諸事情で親と別の住所の場合は、養育している方を保護者として、その市町村で援助費の申請をしていただくのが望ましいのではないか。

市町村間での協議とともに、保護者への丁寧な説明等必要ではないか。

<教育長>

保護者と子の住民票が村にあり、村内の小中学校に在学していることを基本として就学奨励費の支給を検討していくことでよいか。

<委員>

状況によっては、市町村間での協議を含め、賛同。

(3) 学校教職員「働き方改革の取組み」について

<教育長>

昨日、三校校長会を開き、教員の働き方改革について学校の取組みについて意見交換した。（会議資料3）

① 勤務時間を意識した働き方について

平成31年度に向け、南小でICTの活用について検討を深める。

教委・他校は、その状況により導入等について考察する方向。

② 学校閉庁日について

8月13日～16日を学校閉庁日とし、その期間は、電話等教委で受け、対応。

また、事前に保護者に教委から趣旨説明等通知する方向。

③ 月に2日「定時退勤日」を設定することについて

現在行っている月に1日「定時退勤日」について、定時退勤しても結局“持ち帰り仕事”となっている。現状。単に2日設定しても、不意味の感がある。

<委員>

学校閉庁日に担任の携帯等に連絡が入りはしないか。公用の携帯を職員は持っていない。

<教育長>

その期間、教委に1人は当番がいる。当番が関係の学校・校長他連絡をとる道筋を明記するとともに、私用の携帯に連絡を取らない（本来の姿）ことも含め、通知したい。

<委員> 賛同

月1回は三校同じ日に定時退庁日を設けてはどうか。

＜教育長＞

三校で足並みを揃えていく方向を考えたい。

1日ということで、当面よいか。

＜委員＞ 賛同

(4) 「南箕輪村中学校部活動ガイドライン」について

＜教育長＞

中学校・わくわくクラブと相談を重ねながら、ガイドラインを作成した。当面のガイドラインとして策定したい。（会議資料4）

＜委員＞ 賛同

(5) 三校研修会について

＜教育長＞

前回、お示ししましたが、この案でよいか。

期日 平成30年7月27日（金）

内容 ア 加藤明治先生を語る 加藤達人先生 約45分

イ 愛着について① 和歌山大学 米澤教授 約90分

＜委員＞ 賛同

(6) 全国学力状況調査について

＜教育長＞

4月17日（火）に全国学力状況調査が行われた。今年度は、理科が加わった。結果については、今までより早く、7月末頃に出される予定。結果については、個人に返すものであるとともに、授業改善に生かすことが趣旨であるので、学校・村としての公表は馴染まない。公表しないことでよいか。

＜委員＞ 賛同

#### 4 報告・確認事項

(1) 三校の校長会について

＜教育長＞

中学校地区 PTA のあり方については、区から補助金が出ているところもあるので慎重に検討を重ねたい。

PTA の役員については、PTA の意向を大事に考える必要がある。

(2) 主幹指導主事の学校訪問について

＜教育長＞

資料にもとづき、報告がなされた。（会議資料5）

(3) 児童・生徒数について

＜教育長＞

資料にもとづき、報告がなされた。（会議資料6）

(4) 長期欠席児童・生徒について

資料にもとづき、報告がなされた。（会議資料7）

中学校3年生は、修学旅行に参加した生徒が数名おり、今後の学校生活につながる姿もある。

(5) 事故報告

<教育長>

資料にもとづき、報告がなされた。(会議資料8)

(6) 平成30年度工事関係について

① 南箕輪村公民館の改修工事について

<教育次長>

資料にもとづき、報告がなされた。(会議資料9)

② 南部小学校教室棟増築工事について

<教育次長>

資料にもとづき、報告がなされた。(会議資料10)

③ その他

<教育次長>

資料にもとづき、報告がなされた。(会議資料11)

(7) 生活困窮家庭の子どもに対する学習支援事業について

<教育次長>

資料にもとづき、報告がなされた。(会議資料12)

(8) 各委員から(課題、希望)(口頭にて)

<各委員>

特に、小学校の入学式の挨拶(告示・式辞・祝辞)は端的が望ましい。

(9) 5月定例会日程について

5月23日(水)15時から 予定

(10) 4月事業報告・5月事業計画について

<教育次長>

資料にもとづき、報告がなされた。(会議資料13)

(11) その他

① 学校給食におけるアレルギー対応ガイドライン作成に向けて

<教育長>

資料にもとづき、報告がなされた。(会議資料14)

② 6団体マレットゴルフ大会について

<教育次長>

資料にもとづき、報告がなされた。(会議資料15)

5 その他

特になし

以上